

図書館かがわ

香川県立図書館報 第109号

発行日 2015.10.1

Library Kagawa

ISSN 1344-5464

POPとともに展示された高校生が選んだ本



書店内で本を選ぶ高校生



工夫をこらしたPOPづくり

「高校生によるブックハンティング」を開催しました。

県立図書館では、中高生を対象としたYoung Generationコーナーに新しく受け入れる本を高校生自らが選ぶ「ブックハンティング」を、昨年に引き続き開催しました。

8月6日（木）、高松市内の大型書店に集合した県内5校の高校生10人は、まず、自分が決めたテーマの本や読んでみたい本を、売り場を回って約1時間、10冊を目標に選びました。

その後、選んだ本を、おススメのポイントやイメージするイラストで紹介するPOP（ポップ）づくりに挑戦しました。

「好きな本、読みたい本を、広くて種類が豊富な書店で選ぶことができ、本当に楽しかった。」「POPづくりで、その本のことについて思いを巡らせた。」「本が図書館に入ったら、真っ先に読みたい。」参加者の読書に対する熱い思いが感想から伝わってきます。

高校生が選んだ本91冊と工夫をこらしたPOPは、9月1日（火）から10月12日（月）まで、Young Generationコーナーで展示しています。

読書通帳を作成しました。

県立図書館では、子どもの読書活動の推進を目的として、「読書通帳」を作成し、配布しています。読書通帳とは、読んだ本のタイトルや感想などを記録するものです。自分で記録することで、読んだ本の記憶がより残り、後で自身の読書活動を振り返ることができます。また、目標冊数を設定することにより、読書意欲を喚起し、達成感が得られます。

今回作成した読書通帳は、3種類（小学生向け2種類、中・高校生向け1種類）。通帳と同じサイズで、50冊記入できます。表紙は、県立高松工芸高等学校デザイン科3年岡内優里さんのデザインです。

7月に作成・配布しましたが、夏休み期間中、好評をいただき、このたび増刷しました。また、県立図書館のホームページから簡易版の読書通帳をダウンロードできます。

読書の秋に向けて、読書通帳を是非活用してみてください。



この本オススメです！

～図書館の本棚からピックアップ～

「すしのひみつ」

日比野光敏／著（金の星社）2015．7
（請求記号：590／H10／2）



なぜ、寿司は
うまいのか？

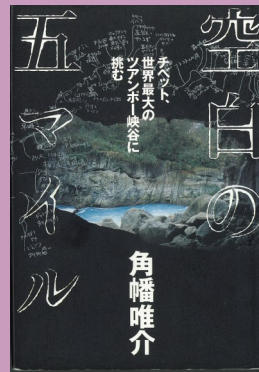
今では、手軽に食べられるにぎり寿司ですが、そのルーツは1200年以上も前にさかのぼります。その頃に中国から伝わったとされる寿司は保存食で、酢の酸味ではなく発酵させた酸味を利用していました。そのため、当時のご飯の部分は捨てられていたと考えられています。発酵させるとなると、寿司を食べるためには、相当な期間が必要ですね。では、今のように手軽に食べられるようになったのは、いつ頃からなのでしょう？

この本によると、寿司の大改革がはじまったのは、江戸時代。発酵させるという時間と手間のかかる作り方以外に、酢を使った早ずしが登場します。酢を使うようになったことで、寿司のバリエーションがぐっと増えました。香川県の押し寿司や、岡山県のばら寿司なども酢を使うようになって登場した、たくさんの寿司の中のひとつだそうです。こうして、次々と増える寿司の中で、いよいよみなさんの大好きなにぎり寿司が江戸に登場します。にぎり寿司は、寿司の中では、最も遅くにうまれたものなのだそうです。

より手軽に、おいしいものが食べたいと願った人々の工夫がつまったにぎり寿司。今も多くの人に愛され、食べられている秘密がわかる1冊です。

「空白の五マイル チベット、世界最大のツアンポー峡谷に挑む」

角幡唯介／著（集英社）2010．11
（請求記号：2922／K41）



3度読んだ本。

本は一度読んだら読み返さない。読みたい本は無限にあるのに、読める時間は有限だから。

なのに、この本を読み終わった途端、最初のページに戻って再読してしまった。最後のページを読んだら、もう一度最初に戻った。立て続けに3度読んだ計算になる。

前例のない読書体験をさせてくれたのは、探検家で作家の角幡唯介氏だ。当時まだ誰も足を踏み入れたことのなかった、チベット奥地のツアンポー峡谷に単身で挑み、調査してきた体験記である。

読んでいる内に、彼と一緒に探検している気持ちになる。生命の危険を感じる。彼が無事に帰ってきたのは判っているのに、もう一度、二度と読み返さずにはいられなかった。

新聞記者出身の角幡氏は、第2作目のこの作品で開高健ノンフィクション賞を受賞。その後も探検記を刊行する度、有名な文学やノンフィクションの賞を次々と受賞。そして現在はGPSを使わず昔のやり方で、冬の北極を犬ぞりで旅しようとしている。

アウトドアにも海外旅行にも縁のない私に、究極の探検を体験させてくれた本である。

県立図書館防災設備改修工事に伴うサービスの実施について

県立図書館では、平成27年11月16日から平成28年2月5日まで防災設備改修工事を実施します。工事期間中も工事に影響のない施設を活用してサービスを実施する予定です。利用者の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【工事の概要】

○工事期間

平成27年11月16日（月）～平成28年2月5日（金）

○工事場所

- ・ 図書館閲覧室
- ・ エントランスホール



【工事期間中のサービス】

○サービスの提供期間

平成27年11月24日（火）～平成28年2月5日（金）

※工事期間中のサービス準備期間

書架や複写機、図書等の配置変更など、サービス実施のための環境整備を行うため、**11月16日（月）～11月23日（月）まで休館します。**

※開館準備期間

工事終了後、通常開館準備のため**10日間休館します。**

○サービスの内容

閲覧室内の資料は利用できませんが、児童資料コーナーや書庫内の資料、新着図書など利用可能な資料の閲覧・貸出・返却、レファレンスサービスなどを行います。

〔利用できない主な資料・サービス〕

- ・ 図書 約180,000冊（閲覧室内の図書）
- ・ 全てのAV資料
- ・ 一部の新聞、雑誌（閲覧室内の過去分等）
- ・ インターネット端末 など

※詳しくは、県立図書館までお問い合わせください。

○サービスの提供場所

県立図書館1階児童資料コーナー及び巡回文庫室等

○開館時間（変更ありません）

平日（火～金） 午前9時～午後7時

土・日・祝日 午前9時～午後5時

○休館日（変更ありません）

月曜日（祝休日に当たるときは、その日後において、その日に最も近い休日でない日）
年末年始（12月28日（月）～1月4日（月））

【工事期間中の出入口】

○エントランスホールが工事区域になる、**11月24日（火）から1月中旬までは、図書館南側車庫部分が出入口になります。**

なお、同期間中は県立文書館の自習コーナーも利用できません。

○エントランスホールの工事完了後は、平常通り正面玄関が出入口になります。

※工事の状況等により、サービス・業務の内容や日程に変更が生じることがあります。

※詳しくはホームページまたは県立図書館へお問い合わせください。

編集・発行 香川県立図書館

〒761-0393 高松市林町2217-19（香川インテリジェントパーク内）

TEL 087-868-0567 FAX 087-868-0607

<http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>